

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、当院で病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査の後に保管されている残った試料（手術検体の病理標本など）を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの記録や通常の診療で行った検査の後に保管されている残った試料（手術検体の病理標本など）を利用してほしくない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、研究結果が出た後など研究の対象から削除できない場合もありますのでご了承ください。

※試料・情報の利用を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

研究課題名	女性における自然気胸の成因に関する病理組織学的検討： 異所性子宮内膜症との関連について
研究機関名	愛媛大学大学院医学系研究科心臓血管・呼吸器外科学
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山隆 (試料・情報の提供元の管理責任者)
研究責任者 (個人情報管理者)	(診療科名) 心臓血管・呼吸器外科 (職名) 医員 (氏名) 杉原貴仁
研究期間	研究機関の長の許可日 ～ 2027 年 3 月 31 日
対象となる方	2010 年 7 月から 2023 年 8 月に愛媛大学医学部附属病院呼吸器外科で気胸に対して手術を受けられた患者さん
利用する試料・情報等	(利用するカルテ情報) 性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等 (利用する試料) 通常の診療で使用した後に残った試料（手術検体の病理標本など）
研究の概要 (目的・方法)	一般的に気胸は長身・痩せ型の体型で喫煙歴のある人に多い傾向がありますが、女性の気胸については、それらの特徴に当てはまらない場合も多くみられます。中には月経周期に合わせて発症する特殊な病態もあり、治療法も定まっておりません。女性気胸の手術検体を解析し、その成因を同定し新規の治療につなげることを目的とします。
個人情報の保護 について	収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。患者さんを特定するための情報は、個人情報管理者が厳重に保管いたし

	ます。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。 また、保管される試料・情報等を新たな研究に利用する場合は、新たな研究として倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。
お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院心臓血管・呼吸器外科 杉原貴仁 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5331